

審議会等の会議結果報告

1 会議名	令和6年度 第2回 松阪市松浦武四郎記念館 運営審議会
2 開催日時	令和7年3月13日(木) 午後1時30分～午後3時00分
3 開催場所	松阪市小野江町383番地 松浦武四郎記念館 多目的室
4 出席者氏名	委員(◎委員長、○副委員長)8名 ◎萬濃 正通、○松本 良弘、松浦 史明、松浦 綱、鈴木 えりも、 山村 由弘、野田 幸範、中村 千恵 事務局 7名 川村 浩稔(産業文化部長)、松葉 和也(文化担当参事 兼 文化課長)、寺嶋 昭洋(文化課 文化財担当主幹)、小川可奈子(同課 文化財担当主幹 兼 文化財係長)、山本 命(松浦武四郎記念館 館長)、佐藤圭祐(同館 学芸員)、世古 詩央里(同館 会計年度任用職員)
5 公開及び非公開	公開
6 傍聴者数	なし
7 担当	松浦武四郎記念館 TEL 0598-56-6847 FAX 0598-56-7328 E-mail matsutake.k@city.matsusaka.mie.jp

協議事項

- (1) 令和6年度 運営状況報告
 - ①松浦武四郎記念館
 - ②松浦武四郎記念館誕生地
 - ③武四郎まつり
- (2) 令和7年度 運営予定
 - ①松浦武四郎記念館
 - ②松浦武四郎記念館誕生地
 - ③武四郎まつり
- (3) その他

令和6年度 第2回 松阪市 松浦武四郎記念館 運営審議会 議事録

日 時 令和7年3月13日(木) 13時30分～15時00分

出席者 7名(事項書委員名簿順)

委員 松浦 史明(松浦武四郎 直系子孫)

委員 松浦 綱(松浦武四郎 実家子孫)

委員 鈴木えりも(松阪市文化財保護審議会 委員)

委員長 萬濃 正通(松阪市小野江小学校 校長)

委員 山中 和儀(松阪市小野江公民館 館長)

委員 野田 幸範(本居宣長記念館 館長)

副委員長 松本 吉弘(旧長谷川治郎兵衛家・旧小津清左衛門家・原田二郎旧宅館長)

委員 中村 千恵(三重県総合博物館 学芸員)

事務局 7名

川村 浩稔(松阪市産業文化部 部長)

松葉 和也(文化課 課長)

寺嶋 昭洋(文化課 主幹)

小川可奈子(文化課 主幹兼文化財係長)

山本 命(松浦武四郎記念館 館長)

佐藤 圭祐(松浦武四郎記念館 学芸員)

世古詩央里(松浦武四郎記念館 学芸員) ※会計年度任用職員

傍聴者 1名

夕刊三重新聞 島崎記者

審議内容 事項書に沿って事務局が報告を行い、それに対する質問・意見をいただいた。

(1) 令和6年度 運営状況報告

①松浦武四郎記念館

②松浦武四郎記念館誕生地

③武四郎まつり

(2) 令和7年度 運営予定

①松浦武四郎記念館

②松浦武四郎記念館誕生地

③武四郎まつり

(3) その他

①松浦武四郎記念館の入館者の数について

委員 来館者を増やすために何かしていることはあるか。また障害を持った方への合理的配慮について、何か取り組みをしているか。

事務局 施設はバリアフリーに対応しているほか、玄関を入れてすぐのカウンターには点

字の案内板を置くことや、筆談ができる表示をするなど、できる範囲内のことは行っている。

委員 今は来館者への合理的配慮についてオンライン研修やなども行われている。来館者への配慮が入館者数につながる可能性があるので、その活動については三重県立美術館が試みているので、一度問い合わせてみてはどうか。

②武四郎まつりについて

委員 武四郎まつりが30回目ということで、例年とは違うプログラムがあったが、反応はどうだったか。

事務局 第30回武四郎まつりでは「がいなもん武四郎クイズ大会」を行い、商品も豪華だったこともあり、大いに盛り上がった。今回のクイズでいろいろな事業者とのつながりができたので、これからも地域と博物館がつながるきっかけを作っていきたい。

副委員長 博物館だけでなく、町をあげて盛り上げようというところが見えるよいお祭りだと感じた。

委員 まつり前日にみえこどもの城で行われたアイヌ文化体験交流会では、会場ではほかのイベントがやっていたので、飛び込みで子どもたちが集まらなかったのは残念だったが、50名近くの人たちが札幌大学の学生のみなさんと交流できたのはとてもよかった。

事務局 武四郎を通して、地元の三重県に誇りを思ってもらえるよう努力し、いろいろなことにつなげていけるようにしたい。

以上

以上